

一票が 政治を変える 18歳

平成28年4月27日発行
四日市市明るい選挙推進協議会
(諏訪町1番5号・市選挙管理委員会事務局内)



市文化会館で開かれた新成人への選挙啓発に参加した地区幹事の皆さん（右端は辻和治市選管事務局長）

選挙権年齢の引下げと常時啓発

明るい選挙推進協議会会長 高橋 佳子

昨年は、国民が初めて国政に参加するようになってから125周年。満25歳以上の男子による普通選挙が確立されて90周年、女性が選挙権を有するようになって70周年の記念の年でした。

今年は、改正された公職選挙法により、18歳に引き下げられた選挙権年齢の初めての参議院議員通常選挙が予定されており、大きな選挙権の拡大が実施されます。

これにともない、教育現場でも、政治や選挙に関する知識を身につける主権者教育を「政治的中立」で、より一層充実させることが求められています。

私たち四日市市明るい選挙推進協議会は、昭和38年の発足以来、今まで「政治的中立」を原点に「常時啓発」を行い、選挙に関する知識の普及に努めてきました。これからも、市選挙管理委員会と連携して、市内で年間100余のイベントを継続し、明るい選挙推進運動を通じて、主権者教育の重要性を発信していきたいと思っています。

表彰受賞者のご紹介

国民参政125周年・普通選挙90周年・婦人参政70周年記念選挙関係功労者表彰において、高橋佳子会長が内閣総理大臣表彰を受賞されました。

また、今年度から四日市市明るい選挙推進委員永年表彰基準が改正され、就任10年を超える委員に対して表彰されることとなり、次の皆さんが表彰されました。

富田地区	渡邊佳代子 様	羽津地区	久志本正彦 様
日永地区	寺本都美子 様	四郷地区	廣森 義招 様
神前地区	川村きさ代 様	県地区	赤井眞知子 様
八郷地区	石田 隆子 様	八郷地区	山尾 和子 様
下野地区	日置 得祐 様	河原田地区	高橋 艶子 様
中部地区	須賀 亮一 様	中部地区	水谷 謙之 様
橋北地区	塚脇 大仁 様	橋北地区	諸岡 彌 様



内閣総理大臣表彰を受賞された高橋会長

選挙制度を巡る動きについて 総務部長 辻 和治

平素より、明るい選挙推進協議会委員の皆様におかれましては、選挙に関する啓発、投票所や期日前投票所の投票立会人など、選挙に関して様々なご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、選挙制度を巡る動きについて平成27年度を振り返ってみますと、「選挙権年齢等の18歳への引下げ」（第189回通常国会）、「選挙人名簿の登録制度」（第190回通常国会）に関して公職選挙法の一部改正がなされ、「有権者の投票環境の向上」に関する公職選挙法の一部改正法案が、現在、国会で審議されています。また、「衆議院選挙制度に関する調査会」の答申が、平成28年1月に衆議院議長になされたところ です。

こうした選挙制度を巡る大きな動きがある中で、今年度には、第24回参議院議員通常選挙と任期満了による四日市市長選挙が執行される予定です。

委員の皆様におかれましては、引き続き、市選挙管理委員会が管理する選挙事務、選挙に関する周知、啓発等の活動にご理解・ご協力を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

なお、本年は委員の改選の年にあたり、退任される皆様には、明るい選挙推進活動にご尽力、ご協力を賜りましたことを、厚くお礼申し上げます。

18歳を機に投票率の向上を

須賀 亮一（中部）



講演「18歳選挙権と啓発の方向性」

平成28年6月19日より、18歳からの選挙権が認められ、今夏に執行される予定の参議院議員通常選挙から適用されます。

世界的には90%前後の国が18歳有権者制度を実施しており、日本は遅きに失した感じがします。

これを機に、若者の投票率向上をいかに計るかがわれわれを含めた大人の大きな使命であり、中立制を保った学校教育が問題となるのではないのでしょうか。また、家庭においても、日常的に政治問題の討論ができるのが早く実現することを望みます。

“町を皆で良くしましょう”、と私の駅前啓発 久志本 正彦（羽津）

地区啓発と街頭啓発に、1年に4～5回参加させていただきました。身近な地域の啓発は普段知っている方が対象ですが、街頭啓発は、全く知らない方に幅広く呼び掛けることができます。

ポケットティッシュ、冬にはカイロが喜んで受け取ってもらえます。「町を皆で良くしましょう。」と願いながら配布しています。「何とか投票率が上がらないか。」と願うばかりの気持ちです。駅前ですぐの方が行き来する姿を見ると、少なからず希望を持ちます。



「明るい選挙推進強調月間」街頭啓発

親睦旅行の参加を待つ

笹原 久子（海蔵）

企画委員会では、事務局より提案された会議事項を協議し、次の役員会に諮るということをしています。その協議内容のひとつである、明推協の親睦会の旅行を計画することは、楽しみではありますが、とても悩むところでもあります。より多くの委員の方々に参加して頂くために、よい考えを出し合って、「決まっても本当に参加し、楽しんでいただけるか？」と心配しながらも、わくわく感もあります。無事にいろいろの計画が「クリア」できた時の喜びもあります。

今年の親睦会も、目的地、日時等について考えたいと思います。多くの方々の参加をお待ちしております！！

今後も明推協活動に取り組む

山本 江里子（橋北）

モデル地区事業として、まず6月に、小中学校へ「明るい選挙啓発ポスターコンクール」の作品募集依頼に行きました。9月には、モデル地区（橋北、常磐、河原田、塩浜、）合同で、四日市市民公園で開催された「四日市 JAZZ FESTIVAL」で、街頭啓発を実施しました。そして、橋北地区の啓発活動では、納涼大会、運動会、人権コンサートなどの行事で、啓発物品を配布しました。今後も、多くの有権者に投票して頂けるよう、明推協活動に取り組んでいきたいと思ひます。

今までになかった啓発活動を実施

谷崎 滋夫（常磐）

27年度モデル地区の指定を受け、委員さんに集まっていただき、相談しました。その中で、単独事業として、社会福祉協議会主催の「青春バス旅行」が行われることを知り、9月2日、参加申込者に地区市民センター前で“うちわとティッシュ”を100余名の方に配り、従来になかった啓発活動を行いました。

モデル地区合同（橋北、常磐、河原田、塩浜）啓発事業は、9月13日、「四日市 JAZZ FESTIVAL」メイン会場（四日市市民公園）にて、地区委員さん20名余りの方々の協力のもと、ボールペンとティッシュを多くの観衆に配り、無事、啓発事業を終えることができました。

18歳も上昇気流に乗って投票を

山田 眞美子（河原田）

今年度から、選挙権年齢が18歳からになります。昨年度、モデル地区になり、「選挙に対する関心度が果たしてあるのか？」と疑問に思ったことがあります。これが、もし、自分の身近に差し迫ることであれば、もう少しいいのかもしれない。若者ばかりではない、年齢を問わず言えることかも。

「四日市 JAZZ FESTIVAL」の時に啓発をしたのですが、あのリズムに乗って、少しでも上昇気流にあやかりたいものです。

地域企業へも啓発運動

前田 祐子（塩浜）

委員として経験の浅い私には、“モデル地区”と言われ、戸惑うことばかり。地区市民センター館長のアドバイス・協力を得て、「明るい選挙啓発ポスターコンクール」の作品募集依頼。小・中・高校生の皆さんに、多数応募していただきました。啓発物品は、住民の皆様だけではなく、地域企業の皆様にも配布させて頂きました。この啓発運動により、選挙への関心が高まり、投票率アップにつながることを願っております。



「四日市大学祭」での選挙啓発



「2016四日市市成人式」での選挙啓発



お世話になります。

平成 28 年度 明 推 協 委 員 名 簿

○印は地区幹事

平成28年4月1日現在

地区	氏名	地区	氏名	地区	氏名	地区	氏名	地区	氏名	地区	氏名
富洲原	○生川 玉雄 松本くに子 高橋はるみ 鈴木 修市 宮脇 榮喜 鈴木 典子	日永	○鈴木 正明 平良 直美 寺本都美子 坂 美保子 寺前 裕子 加藤千登世	小山田	○萩 伸元 水野 幸子 北尾 喜子 平尾 充子 椎名 茂則	三重	○服部 善男 清水 光数 本田 榮 中寫 一泰 服部 健治 國武 京子 中島 幹雄 鈴木 康生	大矢知	○三宅 恵子 筑紫 家孝 林 純子 野呂 五男 三輪 真純	中部	○須賀 亮一 水谷 謙之 豊田百合子 三日市 存 藤田 幹雄 田中 紀子 山口 明子
富田	○高橋 佳子 渡邊 堯子 渡邊佳代子 荒木 厚子 稲垣 克子 瀬古準之助 鈴木 京子	四郷	○廣森 義招 伊藤 町子 古川とし子 加藤喜代子 森 勝生 平井 好章	川島	○北川 幸男 杉 恵子 水野 慶子 袴田 政廣 清水 正己	県	○神代 正規 水谷 秀子 赤井眞知子 矢田 恵美	河原田	○山田眞美子 今村 亘 大平さなえ 高橋 艶子 田中 啓之	海蔵	○笹原 久子 笹岡 悦三 前川千鶴子 福田 知子 森下 尚子 北間 脩史
羽津	○久志本正彦 尾崎久美子 安田 久子 正岡 智子 八巻 敬司 藤井 明	内部	○堀 育夫 加藤 秋雄 浜山 京子 村山 久子 前岨 孝夫 光本 哲夫	神前	○鈴木 敏夫 中村 久美 佐野しのぶ 川村きさ代 渡辺 勝利	八郷	○進士 弘 石田 隆子 三林 政見 山尾 和子	水沢	○森 敏彦 吉岡 一樹 田中 秋子 西村多美子	橋北	○山本江里子 塚脇 大仁 服部 富子 諸岡 彌
常磐	加藤 繁保 別所 春代 田中しず子 齋藤 勝子 藤原ゆき子 塚本 和泉	塩浜	○永田 寛子 嶋田 律美 今村 郁子 林 よし子	桜	○川北 眞輔 伊藤 弘一 太田 富也 神田 幹雄 能勢 陽子 近藤 孝嗣 尾崎 貞夫	下野	○豊田 隆 日置 得祐 野呂 秀 宮下 博一 市川 哲	保々	○市川 収 ・田 通 齋藤さち子 足立恵美子 伊藤 正子	楠	○川合 弘吉 裏川 薫 藤田 倫子 矢田美千代 中村 妙子

平成 28 年 3 月 31 日付けで退任された方—長い間、ありがとうございました。

[富洲原]鈴木 稔、佐藤 毅、中林伸夫 [羽津]山田明美 [常磐]谷崎滋夫 [日永]清水みどり [内部]田中鈴子、村木 茂
[塩浜]前田祐子、佐藤志げ子 [小山田]大川陽子、井上 進 [川島]鈴木映子、駒田明美 [神前]川村一朗、長谷川朝美、郡山以知、
舘 史郎 [桜]加藤榮一、大谷内研一 [三重]加藤重則、太田清雄、渡邊 猛 [下野]須原 皓 [大矢知]加藤 初
[水沢]鎌田ひとみ、清水智子 [保々]相馬みね [中部]川合田鶴子 [楠]須藤弘久

広報委員会

委員長 萩 伸元(小山田)

委員 久志本正彦(羽津) 鈴木正明(日永) 山田眞美子(河原田) 須賀亮一(中部)

あとがき

- ◎…辻和治総務部長より、珠玉の原稿を賜り、紙面を飾ることができました。厚くお礼申し上げます。
- ◎…選挙権年齢が18歳になるのにもない、委員から標語55点が寄せられ、萩伸元さん(小山田地区)の作品を題字下に披露しました。
- ◎…投票率を上げるため、“啓発とは？”を問う機関紙でもあります。わが明推協は歴史を積み重ねており、これからも知恵と経験を生かし、委員が一丸となってがんばろうではありませんか。
- ◎…今年から始まる18歳選挙権、非常に注目されています。今から気にかかります。与えられた権利、大切に使ってほしいものです。私たちの啓発活動が問われることでもあります。地道に頑張っていきたいと思えます。
- ◎…昨年4月の統一地方選挙では、各投票所での立会い、大変ご苦労様でした。無事、終えることができました。今秋、日永追分鳥居の建替えが40年ぶりに実施されます。選挙啓発を予定しています。
- ◎…この夏の参議院議員通常選挙から、いよいよ18歳から選挙権を行使できることとなります。我々明推協のメンバーは、いかにして投票率を上げていくかが課題となるのではないのでしょうか。
- ◎…創刊から本号まで編集を続けられたのも、委員をはじめ、高橋当協議会会長、また、市橋市選挙管理委員会委員長、辻同事務局長、上村同次長らのお陰であり、心より深く幾重にもお礼申し上げます。本当にありがとうございました。

広報委員一同